

第 17 期
報 告 書

(平成20年 2 月 1 日～平成21年 1 月31日)



株式会社ユークス

<http://www.yukes.co.jp>

株主の皆様へ

株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第17期（平成20年2月1日から平成21年1月31日まで）の事業の概況および決算の状況をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、世界的な経済環境の悪化が国内経済に波及したことにより、企業収益、雇用情勢、消費マインドなどが共に極めて悪い状態となり、景気は急速に悪化している状況となりました。また、資源価格、金融情勢および世界経済といった諸要因の動向によっては、国内景気は一層厳しさが増すリスクが存在しています。

当社に関連するエンタテインメント業界における国内市場では、家庭用ゲームソフトについては、購買層の拡大効果があるものの市場規模が前年ベースを下回る水準となり、家庭用ハードについても、携帯型ゲーム機の新モデルが導入されましたが、市場規模は前年ベースを大幅に下回る水準となりました。家庭用ゲーム市場全体では、過去最高を記録した前年に比べ、マイナス成長となりました。

このような状況のもと、当社グループにおけるデジタルコンテンツ事業のゲームソフト分野では、当社の代表作であるアメリカのプロレス団体WWE（World Wrestling Entertainment）をモデルにした「WWE SmackDown!」シリーズの10作目である「WWE SmackDown VS Raw 2009」が、平成20年11月に欧米で発売されています。同ソフトについては、日本語版が平成21年1月に発売されています。子会社においては、平成20年3月に事業再開と新ブランドの立ち上げを行いました株式会社トライファースト（以下、「トライファースト」）より、ニンテンドーDS用ゲーム1タイトルとプレイステーション2用ゲーム1タイトルを発売しています。YUKE'S Company of America（以下、「YCA」）では、Xbox Live Arcade用ゲーム1タイトルの配信とプレイステーション・ポータブル用ゲーム1タイトルを発売しています。

興行事業におきましては、子会社である新日本プロレスリング株式会社（以下、「新日本プロレス」）が、年間を通して各種大会を開催しています。

しかしながら、「WWE SmackDown VS Raw 2009」が欧米を中心に健闘したものの当連結会計年度中にロイヤリティ要件を満たさなかったため、ロイヤリティ収入の発生に至らなかったことと、国内外の販売子会社の発売タイトルが伸び悩んだことにより、売上高が減少しました。また、世界的な金融市場の混乱により為替レートが急激に円高へ推移したため、多額の為替差損が発生したことにより、経常利益が減少しました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高4,835,602千円（前期比18.2%減）、営業利益767,176千円（前期比49.9%減）、経常利益229,072千円（前期比82.6%減）、当期純損失55,441千円（前期は当期純利益813,792千円）となりました。

事業別セグメントの状況は次のとおりであります。

(デジタルコンテンツ事業)

ゲームソフト分野では、受託ソフトウェアにおいて、デジタルコンテンツ事業の主力商品である「WWE SmackDown VS Raw 2009」が、Wii用、プレイステーション3用、プレイステーション2用、プレイステーション・ポータブルおよびXbox 360用として、平成20年11月に欧米で発売されています。同ソフトについては、平成21年1月に日本語版がプレイステーション3用として発売されています。平成20年10月には、ドラマティックアクションゲーム「機動戦士ガンダム00 ガンダムマイスターズ」(プレイステーション2用)が発売されています。業務用ではドリフトレースゲーム「D1GP アーケード」の開発が終了しています。パチンコ・パチスロ分野におきましては、2タイトルの画像開発プロジェクトが終了しています。

子会社におきましては、トライファーストより、どきどき きゅ〜とアクションゲーム「恋するプリン!〜恋は大冒険! Dr. カンミの野望! ?〜」(ニンテンドーDS用)と、女子プロレス団体経営&育成シミュレーションゲーム「レスルエンジェルス サバイバー2」(プレイステーション2用)の2タイトルを平成20年11月に発売しています。平成21年1月には、がばい幸せアドベンチャー「佐賀のがばいばあちゃんDS」(ニンテンドーDS用)の初回出荷が完了しています。YCAでは、アクションアーケードゲーム「Double D Dodgeball」(Xbox Live Arcade用)のダウンロード販売を、日米欧向けに平成20年7月より開始しています。同年10月には、カードバトルゲーム「NeverLand Card Battles」(プレイステーション・ポータブル用)を、北米向けに発売しています。

以上の結果、デジタルコンテンツ事業の売上高は、3,692,715千円となりました。

(興行事業)

当連結会計年度における主な興行事業としましては、新日本プロレスでは、年間を通して「G1 CLIMAX 2008」「BEST OF THE SUPER Jr. XV」等の各種大会を開催しました。その中でも、平成21年1月に開催した「レスルキングダムIII in 東京ドーム」では、国内外のプロレス団体との対抗戦を実施する等、業界の活性化に努めたことにより、幅広い顧客の獲得に繋がりました。IWGPヘビー級選手権試合は、団体の垣根を越えたマッチメイクを中心に8試合開催され、平成20年4月に第49代王者、平成21年1月に第50代王者が誕生しました。

以上の結果、興行事業の売上高は1,295,591千円となりました。

次期の見通しにつき、エンタテインメント業界におきましては、消費者ニーズの多様化、ネットワークを利用したゲームやソフトウェアなどのダウンロード販売の本格化、様々な家庭用ハードの普及といった各種要因に加え、国内外の景気動向が予断を許さない状況であり、家庭用ゲーム市場の環境については、変化傾向が継続するものと予想されます。

当社におきましては、デジタルコンテンツ事業では、THQ Inc.より受託している「WWE SmackDown!」シリーズの次回作と総合格闘技大会UFC (Ultimate Fighting Championship) をモデルにした「UFC 2009 Undisputed」の開発を中心に、他の新規案件の開発とあわせて収益基盤の拡

大に努めてまいります。また、国内外の景気動向の変化に対応できるように、柔軟かつ的確に対応した経営戦略を展開し、利益確保に努めてまいります。

興行事業におきましては、プロレス人気の上昇を図るため、他団体との交流を行うだけでなく、様々な企画を立案し実行することにより、マーケットの活性化に向けた取組を行ってまいります。

以上の活動を通じて、平成22年1月期の連結業績予想につきましては、売上高は5,946百万円、営業利益は491百万円、経常利益は721百万円、当期純利益は380百万円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、何卒従来にも増してご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年4月

代表取締役社長 谷 口 行 規

連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前 連 結 会 計 年 度 末 (平成20年1月31日現在)	当 連 結 会 計 年 度 末 (平成21年1月31日現在)	科 目	前 連 結 会 計 年 度 末 (平成20年1月31日現在)	当 連 結 会 計 年 度 末 (平成21年1月31日現在)
(資 産 の 部)			(負 債 の 部)		
流 動 資 産	5,428,198	6,769,571	流 動 負 債	4,151,124	5,999,344
現金及び預金	3,538,149	4,304,163	買掛金	9,194	12,930
受取手形及び売掛金	618,436	297,908	未払金	293,087	362,282
棚卸資産	779,428	1,873,038	短期借入金	2,900,000	4,510,000
繰延税金資産	228,660	—	未払法人税等	496,033	94,976
その他	266,262	296,599	前受金	341,244	881,907
貸倒引当金	△2,738	△2,138	賞与引当金	97,968	105,224
固 定 資 産	855,910	996,096	その他	13,597	32,024
有 形 固 定 資 産	426,777	420,314	固 定 負 債	31,689	138,943
建物及び構築物	73,095	71,569	長期未払金	—	102,200
土地	211,420	211,420	退職給付引当金	31,689	36,493
その他	142,261	137,324	その他	—	250
無 形 固 定 資 産	16,765	14,610	負 債 合 計	4,182,813	6,138,288
投資その他の資産	412,366	561,171	(純 資 産 の 部)		
投資有価証券	84,025	218,829	株 主 資 本	2,093,532	1,604,499
繰延税金資産	117,512	138,616	資本金	412,902	412,902
その他	210,828	203,725	資本剰余金	423,708	423,708
資 産 合 計	6,284,108	7,765,668	利益剰余金	1,415,719	1,251,276
			自己株式	△158,797	△483,387
			評価・換算差額等	7,762	22,880
			その他有価証券評価差額金	△436	△11,520
			為替換算調整勘定	8,199	34,400
			純 資 産 合 計	2,101,295	1,627,380
			負 債 純 資 産 合 計	6,284,108	7,765,668

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。
2. 会社計算規則にもとづき統一表示しております。

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前連結会計年度	当連結会計年度
	(平成19年2月1日から 平成20年1月31日まで)	(平成20年2月1日から 平成21年1月31日まで)
売上高	5,914,685	4,835,602
売上原価	3,058,763	2,800,423
売上総利益	2,855,922	2,035,179
販売費及び一般管理費	1,324,193	1,268,002
営業利益	1,531,728	767,176
営業外収益	164,349	160,443
営業外費用	379,299	698,547
経常利益	1,316,778	229,072
特別利益	86,154	20,204
特別損失	12,707	117,555
税金等調整前当期純利益	1,390,224	131,721
法人税、住民税及び事業税	578,693	130,673
過年度法人税等	17,837	—
法人税等調整額	△20,097	56,490
当期純利益又は 当期純損失(△)	813,792	△55,441

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。
2. 会社計算規則にもとづき統一表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	前連結会計年度	当連結会計年度
	(平成19年2月1日から 平成20年1月31日まで)	(平成20年2月1日から 平成21年1月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	1,595,442	471,255
投資活動による キャッシュ・フロー	△135,028	△305,813
財務活動による キャッシュ・フロー	2,162,966	1,174,942
現金及び現金同等物に係る 換算差額	△269,344	△574,383
現金及び現金同等物の増 減額	3,354,035	766,001
現金及び現金同等物 期首残高	115,334	3,538,149
連結範囲変更に伴う現金 及び現金同等物の増加額	68,779	12
現金及び現金同等物 期末残高	3,538,149	4,304,163

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

(平成20年2月1日から平成21年1月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本				評価・換算差額等			純資産合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定		評価・換算 差額等合計
平成20年1月31日残高	412,902	423,708	1,415,719	△158,797	2,093,532	△436	8,199	7,762	2,101,295
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			△108,362		△108,362				△108,362
当期純損失			△55,441		△55,441				△55,441
自己株式の取得				△325,791	△325,791				△325,791
自己株式の処分			△651	1,201	550				550
連結子会社増加による 増加額			12		12				12
株主資本以外の項目の連結会 計年度中の変動額(純額)						△11,083	26,200	15,117	15,117
連結会計年度中の変動額合計	—	—	△164,443	△324,589	△489,033	△11,083	26,200	15,117	△473,915
平成21年1月31日残高	412,902	423,708	1,251,276	△483,387	1,604,499	△11,520	34,400	22,880	1,627,380

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

(単位：千円)

科目	前事業年度末 (平成20年1月31日現在)	当事業年度末 (平成21年1月31日現在)	科目	前事業年度末 (平成20年1月31日現在)	当事業年度末 (平成21年1月31日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	5,179,277	6,357,314	流動負債	3,773,273	5,642,349
現金及び預金	3,439,639	4,216,610	短期借入金	2,900,000	4,510,000
売掛金	535,744	224,271	未払金	161,745	200,324
棚卸資産	731,789	1,669,847	未払法人税等	473,039	86,035
前払費用	—	9,528	前受金	151,456	738,919
前渡金	150,062	—	賞与引当金	81,200	86,344
繰延税金資産	250,548	143,850	その他	5,831	20,725
その他	71,935	93,206	固定負債	19,486	125,679
貸倒引当金	△442	—	退職給付引当金	19,486	23,229
固定資産	546,074	846,885	長期未払金	—	102,200
有形固定資産	182,556	172,458	その他	—	250
建物	59,775	55,710	負債合計	3,792,759	5,768,029
車両運搬具	850	18,005	(純資産の部)		
工具器具備品	119,415	96,227	株主資本	1,933,029	1,447,690
土地	2,514	2,514	資本金	412,902	412,902
無形固定資産	12,325	10,649	資本剰余金	423,708	423,708
投資その他の資産	351,192	663,776	利益剰余金	1,255,216	1,094,467
投資有価証券	84,025	218,829	自己株式	△158,797	△483,387
関係会社株式	10,000	10,000	評価・換算差額等	△436	△11,520
長期貸付金	1,157,790	1,535,454	その他有価証券評価差額金	△436	△11,520
長期前払費用	12,433	13,585	純資産合計	1,932,592	1,436,170
差入保証金	133,011	133,581	負債純資産合計	5,725,352	7,204,199
繰延税金資産	111,670	130,757			
その他	50	66			
貸倒引当金	△1,157,790	△1,378,498			
資産合計	5,725,352	7,204,199			

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。
2. 会社計算規則にもとづき統一表示しております。

損益計算書

(単位：千円)

科 目	前事業年度	当事業年度
	(平成19年2月1日から 平成20年1月31日まで)	(平成20年2月1日から 平成21年1月31日まで)
売上高	4,469,559	3,315,335
売上原価	2,122,475	1,543,188
売上総利益	2,347,083	1,772,147
販売費及び一般管理費	859,258	756,914
営業利益	1,487,825	1,015,232
営業外収益	168,920	178,763
営業外費用	377,740	695,869
経常利益	1,279,005	498,126
特別利益	—	452
特別損失	308,879	337,199
税引前当期純利益	970,126	161,379
法人税、住民税及び事業税	570,106	117,959
法人税等調整額	△44,547	95,155
当期純利益又は 当期純損失(△)	444,567	△51,735

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。
2. 会社計算規則にもとづき統一表示しております。

役 員 (平成21年1月31日現在)

代表取締役社長 谷 口 行 規
 常務取締役 品 治 康 隆
 取締役 橋 木 孝 志
 監査役 木 村 行 伸
 監査役(社外) 上 田 耕 治

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

(平成20年2月1日から平成21年1月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本				評価・換算差額等		純資産合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金		評価・換算 差額等合計
平成20年1月31日残高	412,902	423,708	1,255,216	△158,797	1,933,029	△436	△436	1,932,592
事業年度中の変動額								
剰余金の配当			△108,362		△108,362			△108,362
当期純損失			△51,735		△51,735			△51,735
自己株式の取得				△325,791	△325,791			△325,791
自己株式の処分			△651	1,201	550			550
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額(純額)						△11,083	△11,083	△11,083
事業年度中の変動額合計	—	—	△160,748	△324,589	△485,338	△11,083	△11,083	△496,422
平成21年1月31日残高	412,902	423,708	1,094,467	△483,387	1,447,690	△11,520	△11,520	1,436,170

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況（平成21年1月31日現在）

発行可能株式総数	44,360,000株
発行済株式の総数	11,096,000株
株主数	4,262名
大株主（上位10名）	

株主名	持株数	出資比率
	千株	%
株式会社トランド	2,600	26.77
谷口行規	1,836	18.91
ティエイチキューインク	1,552	15.98
ゴールドマンサックスインターナショナル	677	6.97
北口徳一	346	3.56
ユークス従業員持株会	284	2.93
品治康隆	243	2.50
橋木孝志	156	1.61
あいおい損害保険株式会社	100	1.02
原典史	93	0.96

- (注) 1. 株式数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 当社は、自己株式1,387千株を保有しております。

会社概要（平成21年1月31日現在）

社名	株式会社ユークス YUKE'S Co., Ltd.
本社	堺市堺区戎島町4丁45番地の1
横浜開発室	横浜市神奈川区金港町6番地6
代表取締役社長	谷口行規
創業	平成5年2月26日
資本金	4億1,290万円
従業員数	165人

(メ モ)

(メ モ)

株主メモ

- 事業年度 毎年2月1日から翌年1月31日まで
- 定時株主総会 毎年4月に開催
- 基準日
 - 定時株主総会 1月31日
 - 期末配当金 1月31日
 - 中間配当金 実施する場合は7月31日その他必要のあるときは、あらかじめ公告して定めます。
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
および特別口座
の口座管理機関
- 同連絡先 〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話（通話料無料）0120-094-777

（ご注意）

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

- 公告方法 電子公告
- 単元株式数 100株
- 株主優待 1月31日現在の100株以上ご所有株主に対し、自社商品もしくは自社関連商品(3,000円相当)を贈呈いたします。
- 上場証券取引所 株式会社大阪証券取引所
ニッポン・ニュー・マーケット「ヘラクレス」